

オーディオ実験室収載

アナログ関連アクセサリーの試聴（3） —Definition Disk Case の効果(1) —

1. はじめに

上新電機日本橋1番館で開催されたトライオード新製品の試聴会の経過は、[上新電機オーディオ試聴会報告\(2017.3.5\)](#)で報告していますが、その際 T-TOC の [High Definition Disk Case](#) の効果を知り、アナログ用の High Definition Disk Case を購入いたしました。

2. High Definition Disk Case による処理の試聴方法

High Definition Disk Case は CD 用（写真左）とアナログ盤用（写真右）がありますが、アナログ盤用は大きいので、CD にも使用できます。使用方法は簡単で [T-TOC Record のサイト](#) に出ています。



試聴は LINN LP-12 のシステムで、カートリッジは ZYX R100-EX、トランスは Ortofon ST-5、フォノイコは iPhono L/R×2 台独立使用で行いました。

3. High Definition Disk Case による処理による試聴結果

アナログ盤を5分ばかり処理しますと、もともと滑らかなアナログサウンドがより滑らかになります。弦楽合奏は分離がよく、音に立体感が出てきます。弦は艶が乗り、ピアノは芯が立ってきます。古い録音もフレッシュな印象が加わります。

4. まとめ

High Definition Disk Caseによるアナログ盤処理の効果を認めました。

以上